



東北地方

岩手縣山伏峠隧道の設計 成る

岩手縣に於ては東北振興府縣道改修工事十四線路の中山伏川尻停車場線、山伏、平石停車場線、葛巻久慈線、大原岩釜堂線は何れも設計完成し近く着工する運びとなつたが山伏川尻停車場線と山伏平石停車場線の中にある山伏峠の大隧道工事は幅員五・五〇米、長さ二二〇米の一トンネルで工費は一六萬圓を要する由である。

岩手縣府縣道の改良箇所

東北振興土木費七十九萬千圓の内六十二萬千圓は府縣道の改良工事費である、其改修箇所は左の通り

- ◇橋梁、▽盛釜石線上閉伊郡釜石、釜石宮古線、上閉伊郡鶴住居村
- ◇道路、大槌遠野線上閉伊郡栗橋同郡青笹村▽猿澤岩谷堂線江刺郡田原村▽水澤松田線膽澤郡若柳村△世田米鱒澤停車場線氣仙郡世米村▽同上閉伊郡小友村▽大原岩谷堂線東磐井郡興田村▽久慈町久慈線九戸郡山岡村▽山本宮古線下閉伊郡田老村▽盛岡秋田線岩手郡御明神村▽黒澤尻横手線秋田湯田村▽山伏川尻停車場線山伏平石停車場線▽和賀郡澤内村岩手郡平石村

秋田縣大館橋の竣工

秋田縣北秋田郡大館町を通過する國道五號線大館橋(長木大橋)は竣工を告げたので七月二十四日盛大なる竣工式を舉行し、工費十五萬圓を投じた幅九米、長一五一米ケルバー式鐵筋コンクリート橋で大館町内の一美觀である。

秋田縣修路工夫の慰勞

雨の日も風の日も休息することなく營々孜々として働く道路の修路夫には感謝せずには居られない、夫れで秋田縣鹿角郡の町村長及自動車協會では各自醸金し高田土木課長臨席して七月二十五日修路工夫慰勞會を開催して表彰且慰勞する所があつた隠れたる社會的奉仕に對しての感謝としてふさわしき企である。

山形縣府縣道改修路線の決定

山形縣では八十五萬五千圓を以て東北振興土木事業を計畫し愈々着工の運に立ち至つた其の路線は左之通である。

△米澤若松線（七萬五千圓）△小瀧、山線（三萬圓）△米澤長井線（三萬圓）△山形長井線（八萬圓）△山形寒河江線（四萬圓）△山形山寺線（四萬圓）▽荒砥左澤線（十二萬圓）△寒河江白岩線（三萬五千圓）▽橋岡仙臺線（十二萬圓）△新町院内線（三萬圓）▽新庄鶴岡線（十五萬五千圓）▽手向鶴岡停車場線（三萬圓）△鶴岡白岩線（三萬圓）△松嶺殿岡線（四萬圓）計八十五萬五千圓

關東地方

茨城縣大形橋の竣工

茨城縣結城郡大形村鎌庭新河川鬼怒川大形橋は工費十二萬圓で工事中であつたが此程竣工したので八月十五日開通式を舉行した橋の延長三〇〇米幅員五・四〇米ゲルベ一式のモダン橋である。

栃木縣宇都宮市御橋の竣工

栃木縣宇都宮市の宇都宮銀座の御橋は橋の延長十九米幅員十米で工費四千七百三十圓を投じ架橋施工中であつたが此程竣工し

たので八月二十九日其の開通式を舉行した橋は鐵筋コンクリートのモダン・ブリツヂで欄干には眞鍮擬寶珠が燦然たる光を放つて股賑な街頭に堂々たる姿を現はすこととなつた。

北陸地方

新潟縣能代大橋の竣工

新潟縣中蒲原郡新津町内縣道新津新發田線能代川橋は同地方民の久しく待望せる所であつたが工事完成し七月三十日盛大なる竣工式が舉行せられた、橋は長四二米餘幅七米の鐵筋コンクリート橋である。

東山地方

岐阜縣の橋梁竣工近づく

岐阜富山を結ぶ重要縣道である船津富山縣は天災の爲道路橋梁の被害多く同縣道の縣内五里の間に在る七橋も施工中なるが近く竣工する見込である、其橋名、延長、幅員等は左の通り

寶橋—鐵筋コンクリート、延長四十五メートル、幅員五メートル五十、工費二萬八千圓、八月下旬竣工▽東茂佐橋—木橋方杖橋延長十八メートル、幅員三メートル六十、七月下旬竣工▽赤谷橋—木橋方杖橋延長三十一メートル幅員三メートル六十、七月十一日竣工△横山橋—木橋方杖橋延長二十六メートル、幅員三メートル六十、七月十日竣工▽山中橋—木橋方杖橋延長十八メートル、幅員三メートル六十、七月十日竣工▽千貫橋—橋面改良延長四十五メートル、幅員四メートル五十、七月十日竣工△跡津橋—木橋方杖橋延長四十五メートル、幅員三メートル六十、八月竣工

岐阜縣下道路網の完壁近し

表裏日本を結び付ける道路は着々改修されて行く即ち明年度完成する豫定の郡上郡白鳥町から裏飛驒を縦貫して大野郡鳩ヶ谷に至る延長六十四キロの百萬圓産業道路も富山縣境白川村字小石川に至る十五キロを残してゐるのみで、近き將來には富山縣城端町と聯絡することになつてゐる、縣道八

幡福井線は目下郡北濃村地内油坂峠（福井縣境）改修工事を實施中で、明年度に完成豫定となつてをり、鐵道當局でもこれと併行して現在北濃まで開通してゐる越美線をさらに延長して福井大野町を経て福井に聯絡すべく豫定線に入れてゐるから、これが完成すれば將來は省線二線（高山線、越美線）、國道二線（名敦線、岐阜富山線）、縣道二線（八幡福井線、産業道路）が表裏日本を握手させ軍事上また産業、交通上一エボツクを劃することになる。

岐阜縣々道改良費割當の決定

岐阜縣十一年度の道路改良費七十一萬二千四百四十圓は左の通りの割當にて道路の改良を施工することゝなつた。

- 道路改修 △大垣藤江國道十二號延長一二五メートル、幅員一・五メートル、工費七萬二千圓△國道十二號木曾川橋架替延長四六二メートル、幅員九メートル
- 工費卅萬圓△今尾高田線今尾橋架替延長三四一メートル、幅員四・五メートル
- 工費五千圓△根尾關線延長一千メートル

- 幅員四・五メートル、工費五千圓△金山美濃線延長六百メートル、幅員四・五メートル、工費四千圓△八幡福井線延長八百メートル、幅員四・五メートル、工費八千圓△遠ヶ根下麻生線延長八三〇メートル、幅員四・五メートル、工費四千圓△岩村足助線延長二九七メートル、△幅員五・五メートル、工費三、二三圓△萩原金山線延長一、八二一メートル、幅員四・五メートル、工費一萬七千五百圓△船津上寶線延長一、〇七二メートル、幅員四・五メートル、工費一萬一千三百七十圓△國道十三號線（加納町）延長三八八メートル、幅員二十メートル、工費二萬圓△船木大藪線延長六〇〇メートル、幅員四・五メートル、工費二、八〇〇圓△八幡金山線延長三四、四二五メートル、幅員四・五メートル、工費一八、一四一圓△瀬戸付知線延長五四五メートル、幅員四・五メートル、工費二、七〇〇圓△岐阜富山線延長五五〇メートル、△幅員一〇メートル、工費八、〇〇〇圓△夏旣笹津停車場線延長三五〇メートル、幅員四・五メートル、工費二、五〇〇圓△上

- 寶古川線延長五六〇メートル、幅員四・五メートル、工費四、六〇〇圓、橋梁改築 △洞戸美濃線下牧橋工費一七四〇〇圓、洞戸岐阜線富永橋工費一〇、〇〇〇圓、八幡岐阜線羽佐太橋工費六、〇〇〇圓、八幡金山線安郷橋工費九、五〇〇圓、岩村田口線國界橋工費七、二〇〇圓、岩村足助線兩國橋工費二二、〇〇〇圓、岐阜富山線阿多家橋一、一〇〇〇圓、牧戸高山線崩橋工事二、七〇〇圓、掛斐古屋線瀧參橋工費二、七〇〇圓

東海地方

愛知縣岡崎市新東海道

鏽裝開始

待望の岡崎市を東西に貫く國道一號線「新東海道」の鏽裝は遂に實現をみて今回縣營工事として着工した總工費五萬一千圓（國費、縣費、地元市費各一萬七千圓づつ）岡崎支部裁判所前から缺町筋道橋間延長三千四百四十七メートルの間を幅員二十六メートルのうち中央車道六メートルのみトベ

カ式アスファルト、コンクリート様式により鋪装するもので、鋪装總面積は一萬六千四百一十平方メートルにのぼり明粧完成の曉は東海道屈指のドライブ・ウェイとしてデビューする。

近畿地方

大阪府下大和川架橋抄る

國道十六號線は現在泉北郡大津町南端大津川まで完成してゐるが、そのうち大阪住吉區と堺市を繋ぐ大和川橋梁の架設と大和川北岸から府道三寶淺香山線交叉點に達するまでの國道が未完成であつたが、當局でもピツチをあげて工事を進めてゐるから來年三月には相前後して完成するまでになり、從來大阪、泉州間を産業道路や狭い舊國道に頼つてゐた交通運輸に一大福音を齎すことゝなつた。國道は内務省大阪土木出張所大濱工務所が昨年十月工費三十萬圓で着工し延長四百十間、幅員十五間で昨年度に土盛りを終り目下アスファルト鋪装に全力を注いでゐる、また大和川の橋梁架設工事は府土木部が都計事業として昨年末工費

六十五萬圓で着手、延長百十二間餘、幅員十五間で橋脚はガツチリしたコンクリート製の六本からなり、てうど上流の産業道路阿部野、堺線の遺里小野大橋そっくりのスマイトなものである。

中國地方

岡山縣下奥津街道落合橋の完成

岡山縣吉田郡羽出村地内吉井川架橋の津山倉吉線縣道落合橋は一昨秋の大洪水で流失したので昨年十月から鐵筋コンクリートの頑丈なものに架替工中であつたがこのほど見事竣工し今回一般の通行を許すこととなつた。總工費一萬三千圓、延長四十メートル幅員五・五〇メートル、高さ八メートル、ゲルバー式のモダン橋で名勝指定地奥津溪入口の山峽に異彩を放つてゐる、また奥津温泉場の奥津橋も殆んど竣工しつゝあるので津山奥津間の橋梁は大釣橋を除くほか全部鐵筋コンクリートに架替へられた、大釣橋架換か完成すれば同縣道の改修と相まち奥津街道は全く面目を一新しつゝある

島根縣神立橋改架起工

島根縣簸川郡大津村地内斐伊川に架する神立橋の架換は總工費三十五萬圓で着手することとなり七月十五日其の起工式が現場で舉行された、同橋は延長四百十七メートル、幅員八メートル十、鐵筋コンクリートで國道十八號線を結ぶにふさはしいものである。

四國地方

徳島縣縣道改修の大計畫

徳島縣では疲弊せる農山村の更生策は先づ道路の改修に依つて産業開發を圖る外なしと認め管内縣道百七十七路線の内徳島小松島間の一號線、徳島―寺島―中洲港に至る二號線、徳島―穴吹―池田―佐馬地を経て松山に達する三號線、徳島より海岸線を通り牟岐を経て高知に至る四號線、徳島―穴吹―鹽江に通する五號線外五線路に巨額の經費を投して一大改修を施工して以て産業開發の大動脈を完成せんことを企圖し着々其實現に向つて歩武を進めて居る。

高知縣道路愛護會の活躍

高知縣では道路政策の一助として道路愛護會の普及を獎勵する處があつて益々進捗し來つた事は既に本誌上に掲載したるが安藝郡では全部其結成を完了した即ち安藝町(會員一、二六七人)室戸町(一四五〇人)甲浦町(八三人)奈半利町(一三四六六)田野町(六八〇人)安田町(九六六六)室戸岬町(二四八八)野根村(九三四人)佐喜濱村(三三〇人)吉良川村(一三八〇人)羽根村(八三〇人)北川村(一〇七八人)馬路村(五四九人)中山村(五三〇人)伊尾木村(六二二人)川北村(五〇一人)東川村(五二〇人)畑山村(四六六六)井ノ口村(三九四人)土居村(三三五人)穴内村(三六九人)赤野村(五〇〇人)和倉村(六七一人)馬ノ上村(二三四人)西分村(一六七人)計會員數一九、四三七人に達した。尙又畑山村は七月六日穴内村は同七日田野町は同八日中山村は同八日室戸町は同九日室戸岬町は同九日馬路村は同九日何れも道路愛護會發會式を舉行した。又長岡部東豊永村は七月七日天津村は同九日西豊永村は同九日道路愛護會の開會式を舉行

高知縣觀光道路の起工

した高岡郡内では高岡町は七月三十一日、下八川村は七月二十六日須崎町は同十一日、蓮池村は七月二十一日吾川郡の大崎村は七月十六日神谷村は同廿五日何れも舉行

明十二年春の南國土佐博覽會に當り縣外觀光客の雜踏を豫想して安藝郡野市町から奇勝龍河洞に通ずる觀光道路野市龍河洞線の開設については縣並に地元町村で計畫を進めてゐたがいよゝ總工費七萬二千圓で(うち縣費支出八千圓、佐古村負擔八千圓、野市町負擔百圓、野村自動車會社負擔五萬五千圓)を以て着工することになり八月十一日其の起工式を擧げた道路延長八キロに幅員二間半の新道は明年二月末までには竣工のはずで野村バスが運轉されることになり同地方一帯の交通は面目を一新するに至るであらう。

九州地方

福岡縣戸畑市道路改修

工事の竣成

昭和九年八月來三ヶ年の繼續事業として施工中だつた戸畑市の中町貫通道路(通町―築地町中通間)は家屋移轉などで案外おくれたが、このほど漸く貫通成り、八月中旬竣工、工事費二萬四千圓、幅員四間半、延長七十五間餘でこれが開通は舊市街地一帯の繁榮のため非常に喜ばれてゐる。

熊本縣綠川橋の竣工

熊本縣下の四大河川の一つ綠川の改修工事は内務省直轄のもとに去る大正十四年より十二ヶ年繼續總工費四百萬圓で施工中であるが、同川の改修に伴ひ飽託郡杉合村に架されてゐる國道の綠川橋も架換へを必要とするに至り、總工費二十萬圓をもつてさる昭和九年六月起このほど竣功を見るにいたつた同橋の位置は原位置より五十メートルほど下流にあり最新式の「ゲルバー」式鋼橋で橋床は鐵筋コンクリート造り長さ二百五十六メートル、幅員八メートルの堂々たるもので従來の貧弱な木橋に比べて全く隔世の感がある、交通上の利便は大なるものがあらう。